

短期大学部

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

短期大学部（共通）

岐阜聖徳学園大学短期大学部は、建学の精神である「仏教精神」に基づく情操教育を大切にする質の高い人間教育を目指しています。真理を探究し、あらゆるいのちの個性を尊重し、自己中心的なところを離れ、世のため人のために尽くすことに喜びを感じるような人を求めます。

本短期大学部では、上記教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、入学後の学修に要する学習成果を有する学生を選抜するために、一般入試の他に、推薦入試などの実施により多様な入学者選抜を行います。

これらの入学者選抜においては、①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力等の能力」③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」という「学力の3要素」を把握するとともに、学科の人材育成の目的にかなう資質・能力等を判断するため、試験種別ごとに個別学力検査、調査書、推薦書、取得資格、小論文、面接などを組み合わせ、多面的・総合的に評価を行います。

幼児教育学科第一部

幼児教育学科第一部では、将来を担う子どもたちを育てていこうという強い意欲を持つ人、幼児教育や保育に関心があり、保育者としての知識と技能を積極的に身に付け、社会に貢献したいと考えている人を求めます。子どもに関わりのある教科の学習や諸活動に関心を持って、自主的に取り組んでおくことが望まれます。

一般入試では、調査書により①③を視野に入れつつ、個別学力検査により①②を重点的に評価し、選抜を行います。

推薦入試では、調査書・取得資格により①③、推薦書・小論文・面接により将来の目標や志望した理由及び志望学部に係わる意欲興味関心を捕捉しつつ②③に重点を置いて総合的に評価し、選抜を行います。

幼児教育学科第三部

幼児教育学科第三部では、将来を担う子どもたちを育てていこうという強い意欲を持つ人、幼児教育や保育に関心があり、保育者としての知識と技能を積極的に身に付け、社会に貢献したいと考え、働きながら3年間にわたり学ぶことができる人を求めます。子どもに関わりのある教科の学習や諸活動に関心を持って、自主的に取り組んでおくことが望まれます。

一般入試では、調査書により①③を視野に入れつつ、個別学力検査により①②を重点的に評価し、選抜を行います。

推薦入試では、調査書・取得資格により①③、推薦書・小論文・面接により将来の目標や志望した理由及び志望学部に係わる意欲興味関心を捕捉しつつ②③に重点を置いて総合的に評価し、選抜を行います。

※学力の3要素・・・①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力等の能力」、③「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」。